# N-グリカン分析を支援する ツールとソリューション

アジレントは、サンプル前処理と 分析ワークフローのすべてのステップに 対応するツールとサポートを提供しています



## 分析の各段階をアジレントがサポート

- N-グリカンサンプル前処理キット: InstantPC ラベルを用いたフラッグシップの Agilent AdvanceBio Gly-X プラットフォームなら、グリカンサンプルの前処理が 1 時間以内に完了します。Gly-X プラットフォームでは、2-AB ラベルも使用できます。詳細については、アプリケーションノート 5994-1348JAJP をご覧ください。
- 分析カラム: AdvanceBio アミド HILIC カラムは、ピークキャパシティや温度安定性の向上など、グリカン分析アプリケーションにおいて優れた分離性能を提供します。詳細については、アプリケーションノート 5994-6916JAJP をご覧ください。
- **移動相**: AdvanceBio ギ酸アンモニウム移動相は事前に調製されているため、手作業で 調製する場合と比較して、ばらつきが少なくなります。詳細については、アプリケーション ノート 5994-6916JAJP をご覧ください。
- 精鎖生物学酵素:高度に精製されたエキソグリコシダーゼとエンドグリコシダーゼを、遊離 N-グリカンアッセイ、タンパク質修飾アッセイ、シーケンス研究に使用できます。詳細については、糖鎖生物学酵素セレクションガイド 5994-5072EN をご覧ください。
- N-グリカン標準:生物製剤の糖タンパク質の分析用として、事前ラベル化とラベルなしの両方が利用できる、広範な標準が用意されています。N-グリカン標準は、蛍光または質量分析 (MS) 検出による液体クロマトグラフィー (LC) とキャピラリ電気泳動分離に使用できます。詳細については、N-グリカン標準に関するフライヤー 5994-2202EN をご覧ください。
- グリカンピークアサインメントツール:簡単なキャリブレーションデータに基づいて、100 を超える構造の N-グリカンのリテンションタイムを予測する無料のツール。詳細については、アプリケーションノート 5994-7477EN をご覧ください。
- ・ シアル酸分析: プレートリーダーを使用した総シアル酸定量のワークフロー (ワークフローと消耗品ガイド 5994-4383JAJP を参照)、または LC/FLD/MS によるシアル酸定量とプロファイリングのワークフロー (ワークフローと消耗品ガイド 5994-4201JAJP およびアプリケーションノート 5994-2352JAJP を参照)。



## グリカン分析に役に立つその他の ツール

糖鎖分析ページに、グリカン標準およびライブラリのカタログ、推奨カラムなどのワークフローと消耗品ガイド、最適な結果を得るためのヒント、ウェビナー、ビデオ、アプリケーションノートなどの豊富なリソースをご用意しています。

### 詳しくはこちら:

タンパク質のグリコシル化 ソリューションページ



## アジレントはさまざまな試薬とシステムを提供し、グリカンワークフロー全体をサポートしています

#### サンプル調製

AdvanceBio Gly-X キット

N-グリカン標準

糖鎖生物学酵素

キットによりさまざまな色素が用意されているため、感度の向上と同時に、サンプルスループットの向上も実現します。また、広範なグリカン標準とライブラリもご利用いただけます。

#### 分離

1290 Infinity III LC システム 1260 Infinity III LC システム

AdvanceBio アミド HILIC カラム

AdvanceBio ギ酸アンモニウム 移動相

UHPLC システムは、優れた分解能を実現するための低拡散、信頼性の高い LC データを得るための最小限のキャリーオーバー、高感度で独自の検出機能を備えています。

アジレントのカラムは、ピークキャパシティや温度安定性の向上など、優れた分離性能を実現します。

#### 検出

6545XT AdvanceBio LC/Q-TOF 1260 Infinity II 蛍光検出器 解析およびレポート作成

MassHunter BioConfirm ソフトウェア

グリカンピークアサインメントツール

6545XT はバイオ医薬品の特性 解析で複数のワークフローを処理 できるように設計されています。

1260 Infinity II 蛍光検出器は、微量濃度成分の分析で最高レベルの感度を実現しており、ピーク幅の狭い高速分析においても最大74 Hz のデータレートにより、再現性のよい検出が可能です。

ルーチンのグリカンプロファイリング のための使いやすいワークフローに より、生体分子のルーチンの特性解 析を可能にします。









N-グリカン分析に必要なすべてのカラムと消耗品を、注文しやすい形式で検索できます。 ワークフローと消耗品ガイドページをご覧ください。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カストマコンタクトセンタ

0120-477-111

email\_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、 医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。 本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに 変更されることがあります。

DE-001647

アジレント・テクノロジー株式会社 © Agilent Technologies, Inc. 2024 Printed in Japan, October 8, 2024 5994-7713JAJP

